



# 学 び 舎

城山小学校だより第8号

令和6年7月3日 文責 荒木 浩雄

## 学校評議員会

6月28日（金）学校評議員会を開催しました。学校評議員会とは、学校の教育目標・計画や地域との連携の進め方等に関して評議員の方々からご意見を賜り、改善方針等についての意見交換も行います。今回は、「南側の木が伐採され風通しがよくなっている」「トイレの洋式化について」「椅子に硬式テニスボールをはめているクラスにばらつきがある。そろえてはどうか」「特別支援学級の取組が素晴らしい」「PTAの加入は任意だと伺ったが、互いに助け合っていくことがもっと必要ではないか」「保護者の名札着用には学年で差があるが、不審者対策として名札着用は大切だと思う」等のご意見を賜りました。

## いじめ防止等対策委員会

同日、いじめ防止等対策委員会も開催しました。本委員会は、いじめの防止、いじめの早期発見及び対処方法等協議するために設置しています。外部の専門家として精神保健福祉士、PTA会長、学校評議員代表、校区防犯協会会長、民生児童委員代表の方をお招きして、「親も子どもに寄り添う時間が必要」「近くに相談できる人がいると心強い。祖父母の存在は強み」「地域の見守りも心強いが、関わりが薄くなっている」「子どもに温かいパワーを与えられる環境集団をつくるのが大切」等貴重なご意見を賜りました。



## 生産者との交流会③

城山小学校では、毎年城山校区にお住まいで、農業に従事していらっしゃる「城山担い手の会」の皆様や自治会等の皆様からご指導、ご協力をいただき、5年生が総合的な学習の時間を利用して田植えを体験しています。今年度は7月2日（火）の午後、学校近くの水田で田植えの体験を行いました。初めは慣れない様子の子もたちも地域の方々からのアドバイスにより次第に要領よく植えることができました。子どもたちの笑顔がたくさん見られてうれしい気持ちになりました。また、城山小の子どもたちは、「地域の方々に見守られているなあ、大切にされているなあ」と実感できたのではないのでしょうか。子どもたちの自尊感情もきっと高まったことと思います。友達をはじめ他の人とのよりよい人間関係をつくっていこうとする意欲や態度も高まってほしいと思います。秋には稲刈りを予定しています。ご指導していただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

